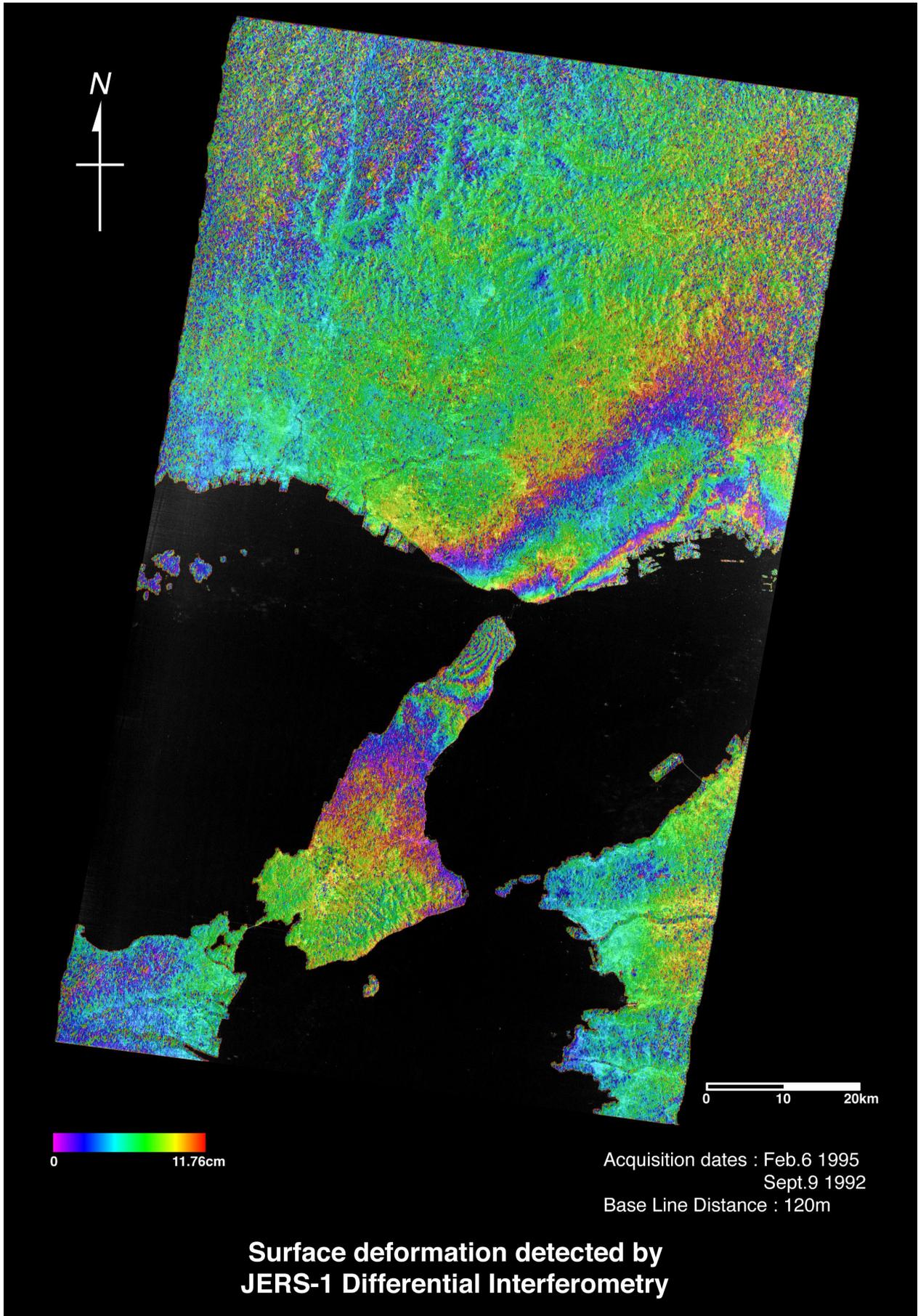


兵庫県南部地震(差分インターフェログラム)

JERS-1 Earth View '99/3



兵庫県南部地震(差分インターフェログラム)

1995年1月17日に日本で起こった兵庫県南部地震(マグニチュード7.2)による地殻の変動量を表したものです。JERS-1 SARによって1992年9月9日と1995年2月6日に観測されたデータを干渉SARと呼ばれる技術を用いて処理した結果、地震による地殻の変動量を画像として表すことに成功しました。同じ色から同じ色までの一周期が約12cmの地殻の変動を示しています。

この画像から、野島断層の横ずれによって淡路島北部に卵状の地殻変動が起こったことがわかります。また、本州側の2つの断層変化に引っ張られて、明石市、神戸市を含む広範な領域にも地殻変動が起こったことがわかります。これらの結果は、現地の調査等からわかった地殻の変動量とよく一致しています。

このように、JERS-1 SARの観測データを用いて地震や火山活動による地殻変動量を測定することができます。